

2003 年 8 月 28 日
株式会社 日立産機システム

環境対応型産業用インクジェットプリンタ「PXシリーズ」を発売 IP55 準拠の保護構造と環境に優しいインクを搭載

株式会社日立産機システム(取締役社長:椎木清彦)は食品、飲料、化粧品、薬品、電子部品などに日付、ロット番号などを印字するマーキング装置として産業用インクジェットプリンタの新シリーズ「PXシリーズ」を製品化し、9月1日より出荷を開始いたします。

産業用インクジェットプリンタは食品、飲料、化粧品、薬品、電子部品等あらゆる分野で日付、ロット番号等のマーキング装置として使われています。特に、最近では食品の安全性への関心の高まりからトレーサビリティ(追跡可能性)用として管理記号(番号)の印字用の用途が増加しています。

日立産機システムは 1975 年に国産初の産業用インクジェットプリンタを発売して以来、常にトップシェアメーカーとしてお客様のニーズを先取りし、使いやすい製品作りを目指し続けています。本製品は従来機の「KXシリーズ」で好評をいただいた業界初採用の大型タッチパネルの改良に加え、抗菌ステンレスボディの採用や国際電気標準会議規格(IEC)の防塵・防滴構造(IP55)に準拠した保護構造の採用による使用環境の拡大を実現しました。また、「環境対応」をキーワードに「クロムレスインク」を採用し、地球環境に優しい製品を目指しました。

なお、本製品は 10 月 21 日から東京国際展示場(東京ビックサイト)で開催される 2003 日本国際包装機械展に出展いたします。

<主な特長>

1. 使用環境の拡大
 - ・国際電気標準会議規格(IEC)の防塵・防滴構造(IP55)に準拠
 - ・使用温度範囲を 0～45℃に拡大(従来は 0～40℃、JP-K67 汎用インク使用時)
2. 衛生・環境への配慮
 - ・抗菌ステンレスボディ採用で「飲料・食品・薬品」製造ラインなどに最適
 - ・地球環境に優しい「クロムレスインク」JP-K69 など環境に配慮したインクも品揃え
3. 操作性向上を追究
 - ・従来機(KXシリーズ)の大型液晶タッチパネルによるメニュー選択方式をさらに見やすくしました
 - ・印字ヘッド部分のノズル自動洗浄も簡単操作

＜仕様、価格、販売目標＞

ノズル口径	65 μm 40 μm
入力操作・表示	タッチ方式、10.4 インチ カラー表示
印字段数	1～4 段
印字文字	基本文字：英大文字、英小文字、数字、カタカナ、一般記号、スペース、半角文字、 倍角文字、日付専用漢字、漢字（JIS第一・第二水準） ユーザ登録文字：128 種
外形寸法	450×320×515（幅×奥行き×高さ）
保護構造	IP55 準拠
質量	約 25kg
標準価格	PX-D160J 1 段印字用 194 万円 PX-D260J 2 段印字用 216 万円 PX-D360J 3 段印字用 238 万円 PX-D460J 4 段印字用 259 万円
販売目標台数	初年度 500 台／月

■本件の照会先

株式会社 日立産機システム 事業本部省力システム事業部 [担当:伊藤]
〒261-7116 千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目 6 番地 WBGマリブウエスト 16 階
TEL (043) 390-3226 (直通)

以 上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
